



2024年11月8日

各 位

会社名 株式会社京葉銀行
代表者名 取締役頭取 熊谷 俊行
(コード番号 8544 東証プライム)
問合せ先 経営企画部経理担当部長 根津 幸彦
(TEL. 043-306-2121)

剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当行は、2024年11月8日開催の取締役会において、下記のとおり、2024年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年5月9日公表)	前期実績 (2024年3月期)
基準日	2024年9月30日	同左	2023年9月30日
1株当たり配当金	14円00銭	13円00銭	11円50銭
配当金総額	1,742百万円	—	1,456百万円
効力発生日	2024年12月3日	—	2023年12月4日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2024年5月9日公表)	13円00銭	13円00銭	26円00銭
今回修正予想		14円00銭	28円00銭
当期実績	14円00銭		
前期実績 (2024年3月期)	11円50銭	12円50銭	24円00銭

3. 理由

当行は、銀行業としての公共性に鑑み、お客さまや地域社会からの信頼にお応えするため、健全経営と内部留保の充実に努めますとともに、ステークホルダーへの適切な配分を行うことを利益配分の基本方針としております。また、株主還元に関しては、第20次中期経営計画における資本政策の方向性として、安定配当を基本としつつ、総還元性向を40%程度とすることとしております。

本日公表いたしました「2025年3月期第2四半期（中間期）決算短信」にてお知らせのとおり、2025年3月期中間期は当初の予想を上回る経営成績となりました。また、2025年3月期（通期）業績予想についても上方修正を行っております。

こうしたことから、2025年3月期の配当につきましては、1株当たり中間配当13円、期末配当13円、年間配当26円を予定しておりましたが、中間配当につきましては1株当たり1円増配し14円とし、期末配当予想につきましても1株当たり1円増配し14円といたします。これにより1株当たりの年間配当は28円となる予定です。

以上